

輝け！シン尾花沢中

第94号

令和7年

9月29日

長根の山の ふもとはら 遠いゆかりの おもだかの

音楽のワールドツアーを堪能～市中学校音楽鑑賞会～

9月26日（金）、市内の全中学生を対象として、山形交響楽団の演奏を聴く音楽鑑賞会が行われました。アメリカ、チェコ、イギリス、オーストリア、ノルウェー、ドイツ、そして日本のクラシック曲や名曲に触れる、名付けて「ワールドツアー」。



途中、指揮者の方から「楽譜の基本情報を演奏者と共有しつつ、どういう表現にしたら聴衆の心に響き、感動を与えることができるのか、を常に考えて作戦を立て、主に腕の動きなどで実行にうつす」ことが指揮者の役割、との話がありました。

その後、ブラームスの『ハンガリー舞曲第5番』の指揮体験が行われました。梶川翔汰さん（3年）、三浦海輝さん（3年）が、本校代表として堂々と指揮棒を振りました。翔汰さんは「最初慣れませんでした、その割にはうまく指揮できました。1、2年と合唱で指揮をしたので、今年も指揮をしたいです」、海輝さんは「失敗した箇所もありましたが、音を合わせてくださったので楽しかったです」と感想を述べました。

そして、大山來実さん（3年）が「吹奏楽部で、以前『銀河鉄道999』を演奏したときに、Youtubeで山形交響楽団の動画を参考にしたことがありました。これからも素晴らしい演奏を私たちに届けてください。ありがとうございました」とお礼の言葉を述べました。最後に高橋羽麗さん（3年）が指揮者の方に花束を贈呈し、アンコール曲として『ハンガリー舞曲第5番』が演奏され、演奏会は終了しました。

尾中生にとっては、今後の合唱活動への取り組み方の参考になる貴重な機会となりました。

また、テレビの映画やドラマ、CMなどや、お店のBGMなどで耳にすることがあると思います。「あっ、この曲聴いたことある！」と思える場面が増えることで、人生が豊かなものになればいいなあ、と感じた1日でした。

【文責：校長 工藤雅史】



梶川翔汰さんの指揮



三浦海輝さんの指揮



大山來実さんと高橋羽麗さん